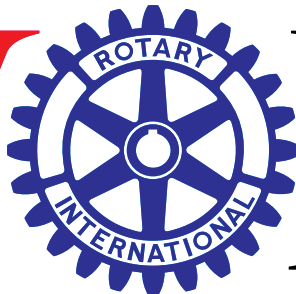


TWRC



2020～2021年度R1テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

鳥取西ロータリークラブ週報No.1915

鳥取西ロータリークラブ例会／毎週金曜日 12:30～13:30 ホテルニューオータニ鳥取
事務所／〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ鳥取ビル2F Tel.0857-22-4418 Fax.0857-22-4419

[ホームページ] <http://www.twrc.jp> [Eメール] info@twrc.jp

創立／1980年6月13日 R加盟承認・1980年8月6日 2020～2021年度国際ロータリー会長／ホルガー・クナーク

会長／油谷博文・副会長／米村年博・幹事／牧浦康寛・会計／岡本安量

2020～2021 THE ROTARY CLUB OF TOTTORI WEST WEEKLY REPORT

第1916回例会

2020年12月18日(金) 18:30～20:30

点鐘

ロータリーソング “それでこそロータリー”

会長会務

*ゲスト紹介

米山奨学生 宋 晟遥さん 鄭 鎔準さん

*12月13日の次期R財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー、岩崎GE壮行会など無事終了しました。大変お疲れ様でした。

*本日は年忘れ家族会です。今年は創立40周年記念事業・GE事業と大きな活動の多い年でした。ご家族の皆様にもご迷惑をおかけしたかもしれません。今宵はどうぞゆっくりお楽しみください。

*今年度は新型コロナウイルスに関する会務をさせて頂いています。新型コロナウイルスは、プラスチックや金属の表面で2～3日は感染力を保つ実験結果があります。京都府立医科大学の研究チームは、人の皮膚表面にインフルエンザウイルスと新型コロナウイルスをそれぞれ10万個くっつけ、ウイルス量の変化を調べた結果、インフルは1～2時間、コロナは6～11時間、ウイルスが検出されると発表しました。ウイルスがついた手で目や口・鼻を触ることで感染するのを避けるため、手指消毒が大切だとしています。

*12月の創業祝いを差し上げます。

児島 良会員

*12月皆勤賞をお渡しします。

加藤一吉会員 25年

幹事報告

*2021年1月12日(火)に会費を引き落としさせていただきます。

委員会報告

*親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

年忘れ家族会

先週(第1915回例会)の記録

2020年12月11日(金) 12:30～13:30

会長会務

*鳥取市教育委員会事務局文化財課 岡垣頼和様 本日の卓話よろしくお願ひします。

*瀧田名誉会員にお越しいただいておりますので、年金と餞別をお渡しいたします。

*12月の理事会で幡 碩之会員の11月末での退会をご自身のご意思を尊重して承認いたしました。名誉会員として推挙しましたので、皆様のご承認をお願いします。(拍手にて承認)

*第2回油谷会長杯で吉田会員が優勝されました。おめでとうございます。

*13日は岩崎GE壮行会を始め、各種会議が開かれ、実質的に岩崎ガバナー年度のスタートとなります。皆様の一致団結したパワーを発揮していただき、ご協力をお願いいたします。

幹事報告

*ガバナー事務所より、2021年台北国際大会の案内資料。希望者は事務局までお願いします。

*理事会報告

①新年会について 承認

②休会会員について意思の確認をとる

③職業奉仕賞について 承認

④会費の徴収方法について、自動引き落とし手数料増額における協議。

⑤ZOOMプランの変更について。ZOOMプロというプランに本日から変更しています。

出席率

12月11日 会員58名 欠席6名 88.89%

ビジター

鳥取北RC 1名

メーキャップ会員

12月5日 岩崎陽一GE 吉田 博会員 戦略計画推進セミナーへ

12月6日 岩崎陽一GE 第6回全国青少年交換・全国危機管理委員長合同会議へ

瀧田賀久也名誉会員ごあいさつ

37年前義理に駆られて入会し、最初は例会が苦痛でしたが、あっという間に37年経ちました。気が付いたら37年皆勤でした。でも、私の人生で一番充実した日々を送ることが出来ました。偏にRCの組織、鳥取西会員のサポートがあったからで、感謝しています。皆様のご健康を祈ります。

米村副会長より

次年度役員・委員会を新旧のバランスを考慮して決めさせていただきました。副SAAは岩崎ガバナー年度を考慮して、通常より1名多くさせていただきます。

雑誌委員会 坂本会員

Rの友12月号はコロナ禍の真下で、世界のロータリークラブの取り組みが紹介されています。

スマイル

- * 田中英剛さん（鳥取北）/先月5クラブ合同ゴルフコンペでは大竹さん、森原さんをはじめ多く方にお世話になりました。本日もよろしくお祈りします。
- * 油谷博文会長/①鳥取市教育委員会岡垣様、本日は卓話をよろしくお祈りします。②瀧田先生今日はご出席ありがとうございます。今後も度々お顔を出してください。
- * 牧浦康寛幹事/瀧田先生、本日はありがとうございます。
- * 瀧田賀久也名誉会員/アウトビータービーエン37年間お世話になりました。
- * 岩崎陽一GE/①13日は皆様お世話になります。ガバナーへの道、第一歩を踏み出します。よろしくお祈りいたします。②誕生日祝いありがとうございます。12月10日で古希になりました。昨日は吉田さん、田中さん、油谷さん、本荘さん、森さんありがとうございました。
- * 岡田信俊会員/岡垣頼和様、本日はありがとうございます。
- * 千馬高広会員/出産祝いを頂戴しました末っ子が今日1歳の誕生日を迎えました。日々怪獣と戦っています。
- * 森 雅道会員/岩崎さん、田中章夫さん、油谷さん、吉田さん、本荘さん昨日はありがとうございました。
- * 春名 浩会員/会社の指示により、5人以上の会食が制限され、家族例会に出席できなくなりました。申し訳ありません。
- * 西尾 茂会員/創業記念日 合計18,000円
- * 米山特別寄付：1件

卓話「築城せよ！現代によみがえる

鳥取藩32万石の大手門

鳥取市教育委員会文化財課 主任 岡垣頼和氏
地域に誇りをもたらす復元大手門

鳥取城が羽柴秀吉（後の豊臣秀吉）の兵糧攻めの舞台となったことは、あまりにも有名だが、江戸時代300余藩あるなか上位12番目の石高を誇る居城であったことは、地元住民、とりわけ若年層を中心にあまり浸透していない。まして、鳥取池田家藩祖である池田光仲が徳川家康の血を引く曾孫であったことは、歴史好きでもなければ日々の暮らしのなかで知る由もない。

現在、本市は一層の郷土愛の醸成や地域の魅力向上を図るため、二ノ丸三階櫓の復元を盛り込んだ「史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備基本計画（平成18年策定）」に基づき、第一段階として大手登城路の復元整備にあたっている。平成30年に竣工した国内最長クラスの城郭復元木造橋「擬宝珠橋」に続き、令和元年11月より鳥取城の大手門にあたる「中ノ御門表門」の復元に着手し、令和3年3月の竣工を目指して現場はいよいよ大詰めを迎える。

鳥取城大手門最大の特徴は、枳形虎口の使用方法にある。大手門の創建は元和7年（1621）と

推測され、「武家諸法度」が施行された直後となる。よって、厳しい規制のなか幕府から32万石を賜った鳥取城は、大手門に最大の個性を持たせる工夫を凝らしている。

同時期に築城された大手門といえば、枳形虎口中央に高麗門を配し両脇に袖塀が掛かる例が散見されるなか、鳥取城のそれは、枳形虎口幅いっぱい高麗門を構え、袖塀となる土塀はというと、高麗門の大屋根と棟を揃えて枳形石垣天をめぐる。高麗門が虎口を満たすことから、寄掛柱が枳形石垣に取り付くわけだが、櫓門さながらの門構えは大手門として堅牢な印象を持たせる。

復元の根拠となるのは、平成21年（2009）より続く発掘調査と、明治4年（1871）以前に撮影された大手登城路古写真、絵図文献史料等による。なかでも10年以上にもおよぶ大手登城路の発掘調査では、鳥取城ならではの成果を数多く挙げており、とりわけ中ノ御門周辺から集中して検出された葵紋の軒丸瓦からは、外様大名の居城でありながらも徳川幕府に厚遇された鳥取藩の繁栄ぶりが偲ばれる。

大手門周辺の遺構保存状況は良好で、近代以降の攪乱は一部にとどまる。被熱を受けた主要礎石のほぼすべてを検出したことから、享保5年（1720）の大火によって焼失し、同年中に再建された大手門が創建時の平面形を踏襲していることが明らかとなった。本復元整備においてはオリジナルの礎石を使用し、江戸期の遺構面直上で整備を行うことから、基礎部等に現代工法を用いることなく江戸時代の伝統工法を基調とすることで、遺構の保護に努めている。

去る令和2年10月25日、鳥取城大手門は実に300年ぶりの上棟式を迎えた。秋晴れのなか、一昨年度竣工した擬宝珠橋を式典会場とする抜群のロケーションで行われ、コロナ禍にもかかわらず、堀端には県内外から棟上げを祝おうと約600名の観覧者が集まった。大手門棟木中央には幣串が立ち並び、両端に色彩豊かな破魔矢が天地を睨む。大手門の軒高まで組み上げられた祭壇には伝統装束を身にまとった工匠が袖を連ね、古式にのっとり「曳綱の儀」、「槌内の儀」、「撒餅・撒銭の儀」が行われ、大手門の永久堅固と本市の繁栄を祈願した。

来春には鳥取城登城路に全長10.2m、全高4.9mの大手門がひらかれる。軒先には出土瓦に基づき精巧に復元された葵紋瓦が連なり、32万石を誇った鳥取藩の栄華を未来に伝えることとなる。



棟梁の発声に合わせて紅白綱を引く上棟式参加者
(R2.10.25)

次回例会予定

2021年1月8日（金）第1917回例会
新年会（夜間例会）18：30～花のれん

（編集者 瀧本浩志）